

令和6年度 第48回富士市中学校春季軟式野球大会 要項

主催：富士市野球連盟

協賛：富士ニュース社

- 1：期 日 令和6年 4月13日(土) 決勝トーナメント1回戦 (キウイ球場)
4月14日(日) 決勝トーナメント2回戦 (キウイ球場)
4月20日(土) 準決勝 (東球場)
5月3日(金) 決勝・三位決定戦 (東球場)
4月21日(日) 予備日 (富士南中・吉原第二中)
4月27日(土) 28日(日) 予備日 (富士南中・吉原第二中)
4月29日(月) 予備日 (東球場)
5月4日(土) 5日(日) 6日(月) 予備日(キウイ球場・東球場)
- 2：球 場 富士東球場、キウイ球場、富士南中学校、吉原第二中学校
- 3：試合方法 富士市内の中学校(合同2チーム)計9チームでフリー抽選によるトーナメント戦を行う。
シード校は前回大会の結果を参考に上位4校とする。
【①：吉原第三中学校 ②：富士川第一中学校・富士南中学校・富士川第二中学校③：岳陽中学校 ④：吉原北中学校・大淵中学校】
- 4：イニング 試合は7回戦(7イニング)とし、5回をもって完全な試合とする。
- 5：延 長 すべての試合で延長は行わず、8回より特別延長戦による継続試合(無死1、2塁で打者は次打者により攻撃する)を行い、勝敗が決まるまで行う。
- 6：コールド 点差によるコールドは、全試合5回以降7点差とする。
降雨、日没、突発事故の場合も5回以降とする。
- 7：ボ ー ル ケンコーM号球を使用する。(各チーム2球ずつ用意する)
- 8：選手登録 選手登録の人数は特に定めないが、ベンチ入りする選手は必ず登録し背番号を着けること。
新1年生は登録できない。(監督：30番、コーチ：29、28番を着用する)
- 9：投手の制限 大会中1日の投球数を100球、1週間の投球数を350球とする。
(試合中に100球に到達した場合は、その打者が打撃を完了するまで投球できる。)
- 10：ベンチ 組み合わせ抽選の若い番号のチームが一塁側ベンチを使用する。ベンチ入場者は登録選手のほか、
監督、コーチ、記録員及び代表者とする。
(監督、コーチは選手と同じユニフォーム・スパイクを着用すること。)
- 11：メンバー交換 第1試合は試合開始30分前にメンバー表を提出(監督・主将同伴)し、登録用紙との照合を受けた後、球審の立ち会いのもとに攻守を決定する。第2試合以降は、前試合の4回終了時、上記と同様に行い、到着したことを本部に連絡する。なお、メンバー表は到着次第本部へ提出する。
メンバー交換用紙は全試合4部用意する。
- 12：連絡先 野球連盟事務局 井上 健 090-7031-3231
大会責任者 富士南中学校 大塚 090-4116-0007
- 13：その他 ①試合前に5分間のシートノックを行う。
②各チームは責任教員が引率し、大会中の全ての行動に責任を負う。
③捕手はレガース・プロテクター・ヘルメット・急所カップを着用する。
④試合前の道具点検を行うので、前もってバット・ヘルメット・捕手用道具を整えておく。
⑤攻守交代は全力疾走で行い、先頭バッター・次打者・ベースコーチはミーティングに参加せず、直ちに所定の場所に着く。
⑥BS0、得点板、球数は保護者に協力をお願いする。
※球数は各チームの保護者1名ずつ、計2名で行う。
⑦試合の中止は6：00に決定する。連絡先は事務局か、富士南中学校の大塚に連絡する。
⑧試合終了後のグラウンドの整備は、両校が責任を持って行う。
特に、その日の最後の試合の両校は、応援席・ベンチの清掃も行う。
⑨本大会の優勝、準優勝、3位、4位校は、中学総体のシード校とする。